



3STEP学習

短期間で確実に実力を養成する段階的カリキュラム

LECは45年にわたる指導経験からリーガルマインドの修得に不可欠な基本的法律知識・考え方を抽出しました。この基本的事項を「入門講座・コアテスト・論文基礎力養成答練」(STEP1)で学習した後に「論文合格講座・ハイレベル論文答練」(STEP2)、「短答合格講座・ハイレベル短答答練」(STEP3)でより高度な知識及び短答試験・論文試験の解法テクニックを補充するカリキュラムを採用しています。この3STEP学習によってリーガルマインドの修得を確実にし、段階的に無理なく合格に必要な実力を蓄えることができます。

STEP 1

入門／基礎固め

STEP 2

論文対策

STEP 3

短答対策



入門講座 107回(321時間)
※

コアテスト 論文基礎力養成答練 35回(27問)

論文合格講座 63回(189時間)

ハイレベル論文答練 30回(60問)

短答合格講座 32回(96時間)

ハイレベル短答答練 24回(822問)

入門講座 107回(321時間)^{※2}

法律知識ゼロの方も合格に必要な知識の90%を修得できる!



全体構造編	1回
民法	24回
商法	13回
民事訴訟法	14回
刑法	18回
刑事訴訟法	14回
憲法	14回
行政法	9回

【ねらい】
法律を学ぶ際に一番重要なリーガルマインドを修得し、7科目の基本的事項を学習します。日常生活ではあまり使用しない法律用語も、具体例を使ってわかりやすく説明しますので、初めて学ぶ方でも安心して受講していただけます。司法試験に必要な知識の9割が身に付き、その9割に関しては100%理解することができます。

【使用教材】
セブンサミットテキスト、講師オリジナルテキスト(いずれも受講料に含まれます)、コアノート

▶ P30

コアテスト

重要エッセンスを抽出して理解度確認



【ねらい】 入門講座で扱った内容から、論文試験で問われる重要エッセンスだけを抽出して出題します。まず、ここで出題された内容をマスターすることが最優先学習です。テスト後は、解説講義を行います。テスト内容はコアノートとリンクしているので、コアテスト⇄講義・コアノートで着実に知識の定着を図ります。
※クラスによって実施内容が異なります。

▶ P30

論文基礎力養成答練 35回(27問)

入門講座でインプットした知識を答案に表現する能力を養成!



答案を添削

書き方の基礎	1回
民法	7回
商法	4回
民事訴訟法	4回
刑法	6回
刑事訴訟法	4回
憲法	5回
行政法	4回

【ねらい】 実際に論文を書いてみます(27通)。もちろん添削つきです。一度も法律論文を書いたことがない方がスムーズに演習に入れるように各科目の冒頭に論文の書き方講義を設けています。また、各回、答練の後に解説講義もついているので、分りにくい点はすぐに解消できます。そして、毎回、次回のための「プレ講義」を行います。プレ講義では、次回のテーマと同じテーマを扱う問題を取り上げ、どのように論述すればよいのかを解説します。これを聴く事で次回何をどう書けばよいか分かり、自然に論述力が身につくよう設計されています。

【使用教材】
問題・解説冊子、書き方の基礎レジュメ

▶ P30

論文合格講座 63回(189時間)^{※2}

膨大な問題の分析を通して論文答案作成能力を修得!



憲法	9回
民法	14回
刑法	9回
商法	8回
民事訴訟法	8回
刑事訴訟法	9回
行政法	6回

予備試験
論文過去問
全問収録

【ねらい】
入門講座で知識をインプットしただけでは論文式試験の問題は解けません。論文式試験の問題を解くためには、沢山の問題を通して論点の抽出方法などの問題解決のスキルを修得する必要があります。本講座では、そうした問題解決のスキルを身につけていきます。経験豊富な講師が問題解決のスキルを余さず説明していきます。
【使用教材】
オリジナル問題集・コアノート

▶ P31

ハイレベル論文答練 30回(60問)

※本試験6回分の問題演習(選択科目も含む)

予備試験と同じ時間・形式の問題で徹底訓練!



答案を添削

【ねらい】
実際の予備試験と同様の科目構成・制限時間で行う論文演習講座です。予備試験では、基本的知識を前提に応用力が問われる問題が出題されています。そのような問題に対応するためには、本番レベルの問題にあたり、制限時間内に多くの答案を作成する訓練を行う必要があります。本講座は、そのような訓練を通して、応用問題に対する答案作成能力を養います。
【使用教材】
オリジナル問題・解説冊子

▶ P33

法科大学院併願オプション(有料) ロースクール直前答練/個別大学院対策講座

▶ P33

上記カリキュラムは、2年合格コースの内容になります。本カリキュラムとは異なる、1年コース・法科大学院専願コースもございます。

短答合格講座 32回(96時間)

短答に必要な知識と解法を的確かつ効率的に修得!



憲法	5回
民法	6回
刑法	5回
商法	4回
民事訴訟法	4回
刑事訴訟法	4回
行政法	4回

司法試験&予備試験
H23以降の過去問
全問収録

【ねらい】
短答式試験で最も重要な教材は過去問です。過去問を制する者は短答を制するといっても過言ではありません。本講座では、平成23年～最新年度の司法試験・予備試験の過去問を系統別に学習していきます。系統別に学習するので入門講座で学習した内容を復習するベースメーカーとしても利用できる内容となっています。
【使用教材】
短答過去問テキスト

▶ P32

ハイレベル短答答練 24回(822問)^{※1}

※本試験6回分の問題演習

予備試験と同じ時間・形式の問題で短答攻略!



【ねらい】
実際の予備試験と同様の科目構成・制限時間で行う短答の演習講座です。短答式試験では、入門、論文対策で学習した内容よりも細かい知識が要求されます。本講座では多くの問題演習を通して、テキストを読んだだけでは身に付きにくい、そうした短答固有の知識を習得することができます。
【使用教材】
オリジナル問題・解説冊子

▶ P33

司法試験合格
予備試験合格
司法試験対策講座無料^(※)

法科大学院

※司法試験対策講座(速修インプット講座・答練・模試など)を予定しております。合格年度により受講できる講座は異なります。
※1 予備試験1年スマート合格コースはございません。※2 予備試験1年スマート合格コースは回数・科目が異なります。